

# 管内の牛飼養農家の導入牛で サルモネラ症が発生しました!!

管内の牛飼養農家の導入牛から、*Salmonella* Typhimurium によるサルモネラ症が発生しました。一旦まん延すると、農場の生産性に悪影響を及ぼしますので、侵入防止対策の徹底をお願いします。

## サルモネラ症とは

- 原因：サルモネラ菌によって引き起こされる感染症
- 感染経路：サルモネラ菌を保菌した牛からの排泄物を摂取することによる経口感染
- 症状：子牛：悪臭便や粘血便、発熱、起立不能  
成牛：乳量減少、流産
- 特徴：分娩後などストレスで免疫の低下する時期に発症  
清浄化に時間を要し、経済的負担が大きい

## ○予防対策

- ・導入時の検査および隔離
- ・カラスやネズミなど、野生動物の侵入防止対策
- ・人、物、車等の移動による農場への持込み防止および消毒の徹底
- ・飼槽、牛舎の定期的な清掃および消毒
- ・ワクチン接種

(詳しくは家畜保健衛生所または診療獣医師にご相談ください。)

～伝染病から家畜を守りましょう～